

AJU自立の家

楽しくなければ福祉じゃない
COEXIST

お問い合わせ

サイト内検索

検索

トップ

AJU
自立の家とは

イベント情報

AJUが
あなたにできること

福祉ホーム
サマリアハウス

デイセンター
サマリアハウス

わだち
コンピュータハウス

ヘルプステーション
マイライフ 各支所

福祉用具貸与事業所
車いすセンター

自立生活
情報センター

ピア名古屋

居宅介護支援事業所
ほかっと軒

名古屋マック

後援会

AJU
車いすセンター

障害者110番

アジア障害者
支援プロジェクト

災害時要援護者
支援プロジェクト

リサイクル情報

AJU出版物のご案内

AJU自立の家

後援会

TOP

役員紹介

主催行事

会員募集

寄贈等

お問い合わせ

ウェルフェア・コンサート

第1回(1992年)出演者プロフィール

桜井 優典 指揮



1956年、東京生。吹奏楽の名門豊島十中(コンサートマスター)～東京音大付属高校～桐朋学園オーケストラ研究科と進む。1975年、近衛秀健氏らと「クリスマスコンサート」を指揮し、初舞台。その後10年間音楽監督・常任指揮者を務めた「デュエル室内オーケストラ」や「九響室内合奏団」「アマデウス室内管弦楽団」「アンサンブル・ムジカ・ビバ」等、主に室内オーケストラの指揮をしてきた。現在は「東京アマティー管弦楽団」「日本ニューフィルハーモニー管弦楽団」等を指揮し小・中・高校生の為の音楽鑑賞教室を各地で行っている。又、1989年、東京ドイツ文化センター(ゲート・インステュート)主催の「三文オペラ」でオペラデビュー。同年7月号の「音楽芸術」誌で絶賛されたほか、創作オペラも手掛けつつ、「新説・浦島太郎」(文化庁後援)「孔雀の花火」(共に初演)等創作バレエも指導してきた。その他「レディースオーケストラジャパン」とのレコーディングを初めとして、放送、劇場用音楽等のスタジオコンダクターの仕事も10年来続いており、童謡の川田正子女史主催のコンサートにも出演するなど、ジャンルにこだわらず、幅広く活躍している。東京音楽芸術専門学院講師。

久保 陽子 ヴァイオリン



3歳の頃より父にヴァイオリンの手ほどきを受け、8歳の時に上京し、村山信吉氏に師事した。11歳より桐朋学園教授のジャンヌ・イスナール女子及び斎藤秀雄氏に師事。1960年桐朋学園高校を卒業し、チャイコフスキー国際コンクールで第3位に入賞し一躍注目を集めデビューした。1963年、フランス政府給費留学生としてパリに留学し、ルネ・ベネッティ、ジョセフ・カルベに師事。1964年、パガニーニ国際コンクール第2位。1965年、ロン・ティボー国際コンクール第2位に入賞。1967年、スイスにて、ヨーゼフ・シゲティに師事。クルチ国際コンクール第1位に入賞した。その後、フランス、イタリア各地で演奏を行い、1972年に帰国し、リサイタル及び、N響、読響、大フィル等と共演し好評を博している。また、夫君であるピアノの弘中孝らと桐五重奏団を結成し1974年、民音室内音楽コンクール第2位斎藤秀雄賞を受賞。

講演会・講座案内

所在地案内

リンク

上田 愛彦 オーボエ

1981年に桐朋学園音楽高校を卒業後、西ドイツに留学、同年9月より1982年3月までミュンヘンにて、マンフレード・クレメント教授のプライベートレッスンを受けた後、1982年4月より、1988年3月までベルリン芸術大学にてギンター・ツォールン氏に師事。同校卒業後、日本に帰国し現在、東京ムジカクライスのレギュラー奏者、及び独奏。

東京ムジカクライス室内管弦楽団

ムジカ Musiker クライス Kreis はドイツ語で「音楽家の輪(集まり)」という意味である。昭和49年結成。同年5月、東京文化会館で第1回演奏会を開催、好評を博した。昭和56年には虎ノ門ホールでバッハとモーツ

アルトの3台のピアノとオーケストラによる大規模なコンサートを行い注目を浴びる。関東を中心に名古屋、金沢など広い範囲で演奏活動を行ない、特に名古屋では昭和63年より朝日新聞主催の全15回6年にわたる「モーツァルト協奏曲全曲演奏会」にレギュラー出演をしている。青少年のための音楽教室も数多く行い、室内管弦楽と声楽の共演によるプログラムなど意欲的な演奏活動を行っている。

[出演者紹介] → [第2回](#)

お知らせ

- ・
- ・
- ・

AJU自立の家 法人本部

〒466-0037 名古屋市昭和区恵方町2-15

TEL 052-841-5554

FAX 052-841-2221

 お問い合わせ
